

第34回自由が丘のまち運営会議議事録

日 時 : 平成21年(2009年) 7月28日(火)

18:30~21:00

場 所 : 緑が丘文化会館 本館 第3研修室

目黒区緑が丘2-14-23

出 席 者 : 別紙の通り

- 議 題 :
- 1 体感治安改善事業について
 - 2 未来の自由が丘を考える
駅前広場(整備完了後)の活用方法の研究
 - 3 住環境整備条例について
駐車場と荷捌きスペースの整備義務
 - 4 歩行者天国の拡大について
 - 5 その他

㈱ジェイ・スピリット渡邊代表取締役より挨拶・報告。

- ・ 7月末で任期満了となりますが、引き続きよろしく申し上げます。9月に委任状をお渡しします。
- ・ 安心安全の街づくりを目指し、自由が丘防犯対策推進協議会を立ち上げ委員長に栗山雅則氏が就任されました。
- ・ 目黒区自由が丘温暖化対策として担当に岡村くにひろ氏を推薦しました。

◆議題・・・体感治安改善事業について

※㈱ジェイ・スピリット平井取締役が東京都の安心安全街づくり条例の候補に上がった経過について報告

※(有)クライスイテリジェンス石井氏より犯罪のメカニズムについて説明。→別紙資料参照

※栗山雅則氏より挨拶。コンサルの提案を聞きながら自由が丘の防犯に努めていきたい。

<質疑応答>

(委員)

- ・ 夜道を歩いていると怖いと思ったことはないが「ひったくり多発地域」の看板を目にする事が多い。自由が丘の犯罪の傾向、不安の要素はどんなものが多いのか？
→今年の1月から5月は昨年に比べ、ひったくり3件→5件、侵入盗3件→10件で残念ながら増えている。犯罪が多発すると潜在的被害者が増えることになるため警戒する事が必要。住民の方には犯罪の現状レベルを知らせるような取り組みが必要。観光者に対しての万引き対策は厳正に対処するような態度が必要。また、犯罪を犯すと自分だけではなく周りにも迷惑がかかるような教育の提言をしていきたい。

(委員)

- ・ 学校で手伝いをしている。いろいろな規制が多く子供たちはフラストレーションが多い。不満がたまると犯罪につながる。ガス抜きが必要ではないか？運動会で騎馬戦など本能的な欲望を満たすような物を考えている。そのような視点で防犯も考えたらどうだろうか。
→同意できるご意見です。人間の性質を取り入れてやっていきたい。防犯にあたっては規制はしたくない。安全とプライバシーとの両立を担保していきたい。大人もそうだが、子供達を犯罪者にしない事を考えていきたい。会社では、子供向けの防災キャンプの訓練を実施し、いろいろな体験を通じて学ばせている。

(議長)

- ・ 新宿区で公園を設計し運営をしている。ちょっと危険な滑り台を作った。わざと危険なプレイパークみたいな物を作ってプレリーダーが見守る中、遊べるような遊びを考えてもらうのもおもしろいと思う。
→「危険を体験しない危険」というのがある。転ぶと危険だから鬼ごっこをさせないという学校があるが、防犯教室で走って逃げるといっても鬼ごっこをしていないので逃げられない。大人の方が管理した中でのある程度の体験が重要だと思うので、危機回避の体験を作っていきたいと思います。

(委員)

- ・ 従業員の教育が何より大切だと思う。25年小売業をしていたが、最初の10年は何度か万引きにあった。後半の15年は万引きがなかった。なぜ万引きがなかったかというと、怪しいと思う人が入ってきたら必ず「何

かおさがしですか？」と声をかける。これが、何よりの対策です。店の人間が声をかけたらと監視されていると思う。そして、陳列棚と手の間を見ている。また、お客様を見方につけて一緒に監視してもらう。これが大変効果があります。そうすると目が2つになるので絶対にやりません。小売業の多い町なので、どういふふうに見れば未然に防げるか、従業員さんに見ていないようで見ている教育を徹底させることが必要だと思う。デパートではマネキンに監視カメラを入れているときいている。また、万引きをして警察に連れて行った子供たちの事は自分の中で嫌な思いとしてしこりとなって残っている。個店にクライシスインテリジェンスさんからアドバイスして頂けたら自由が丘の防犯に役立つと思います。

→そのとおりだと思います。企業のコンサル、セキュリティもしている。自由が丘全体を企業、個店を従業員と見立てて提案の中に入れていきたいと思っています。現場で対処されるのは従業員の方なので研修会を開いたり資料を配布したい。皆さんからのご意見も頂ければと思います。女性向けのちかん対策やストーカー対策も実施している。

(委員)

- ・ 範囲は住宅地のことがあまりふれられていないが76haか、商店街だけのことなのか？
→76ha,住宅街を含めて考えています。お気づきの事がありましたらご意見を頂きたいです。

(議長)

- ・ 駅前広場の検討も進んでいるので、駅前広場での防犯に関しても提案をしていただけたらと思います。

◆ 議題・・・未来の自由が丘を考えるについて

- ※ 平井取締役より説明。平成22年度中に駅前広場完成。総合的な街づくり。今年度もまち運営会議の中で、方向性を再確認していきたい。自由が丘地区整備計画を基本に検討。→別紙資料参照
- ※ 議長・・・休止中だった未来の自由が丘を考えるプロジェクトを再開したらどうでしょうか？
- ※ 平井取締役・・・東横線の道路・鉄道立体化が重要な事項となっている。地域ぐるみで考えなければならぬ時期にきている。

<質疑応答>

(委員)

- ・ 皆で勉強しながら、まちづくりについて学んできた。鉄道などいろいろな問題はあるが、まず「自由が丘をどういう風にしていきたいか」という事を考えて、その上で道路や鉄道の事を考えていったらどうか。理想とするものを1つ作ったらどうか。
→地元住民のマスタープランを作っていきたい。
→何かしなくてはいけない時期に来ている。統合して地区・まちづくり方針を足並みそろえて行う必要があるため提案させていただきました。

◆ 議題・・・住環境整備条例について

- ※平井取締役より説明・・・条例から自由が丘をはずしてほしい旨提案していきたい。→別紙資料参照

※石川先生…資料(今後の検討課題2)の今後の建て替えについて500㎡を越えると予想される建物の分布図を作ったが、全部が建て替えたら20～30%がピロティー駐車場1～3台・駐輪場が必要な状態で店舗は少しの面積しか残らない。これは問題で区の開発係と「自由が丘は違うよ」と話し合いをし、「そこまで言うなら時間があるから相談してやりましょう」という事になって1～2年経っている。物件が出てきた時に条例を知らない人が店舗を作ってしまうと問題になる。条例適用除外の要望を出しても難しいと思う。それより、自由が丘でやっている自動車制御の取り組み・ソフト面を示す。ハード面では隔地駐車場の整備のための基金を示す。平井取締役がおっしゃったように駐車場はばらつかせず商業系地域の周辺の駐車場を基金を使って借り、駐車場の空き表示をする誘導システムを作り効率よく車を誘導し、駐車場を探し回るうろつき運転車両を減らす。そういう事を計画し区にもっていき、それによって、自由が丘は駐車場ピロティはいりませんよ、というのが道すじだと思ふ。

※平井取締役…640台分の駐車場を有効利用したら良いと思ふ。コインパーキングは取締条例が全くなく住宅街にできるので今後街づくりのなかで検討する必要がある。隔地駐車場について、中央区ではOKを出すには付置義務同等の駐車場と契約・200万円の協力金を支払う、これをきちんとした上で基金で駐車場の整備を進めていく、という事をしている。自由が丘でも基金を設定し駐車場を整備していくという事を検討していったらと思ふ提案をさせていただきました。

<質疑応答>

(委員)

・ 隔地駐車場はイメージ的にどの辺の地域をいつているのか？

→今、ほとんどの駐車場が歩行者天国の外周の内側外側に面した所にあるが、もうひとかわ外側を含めて640台とさせていただきます。そこは住宅地も入っている。住宅地では困るよ、というのであれば隔地駐車場を作ったりして目黒区独自の物を作っていかなければと思っています。

→もう少し煮詰まったら図面等で分かりやすく教えて頂けたらと思います。

→この件については、具体的になったらまた、意見を取り交わすということでお願いします。

◆議題…歩行者天国について

※平井取締役…碑文谷警察署に要望書を8月7日に提出することになりました。交通安全の面(踏み切り)、防犯対策を含め提出してきたいと思います。今後、進捗状況をお知らせしてきたいと思います。

◆議題…街並み形成指針について

※平井取締役より報告。→別紙資料参照

※議長…駅前広場が実際できた時にどうなるのか？という事を歩行者天国の2日間に道路にマーキングなどをしながら実験をしてみよう、その上でオープンカフェや屋外広告物についても検討できたらと思ふ。こんなことをやったらいいのではないかとあつたら提案してほしい。

<質疑応答>

(委員)

・ 駅前広場は法的に道路扱いか？その度に道路占用許可を得るのか？駅前広場の活用はオープンカフェに限定される事ではない、と理解しているがそれでよいか。

→公道の扱い。道路占用は他の所管だが公共性のあるものでないと厳しいと聞いている。(区)

→オープンカフェに限定されているものではないが、できれば常設でできないかと検討を始めている。許認可問題や駐輪場問題などで上手くすすまなければ難しいというのは事実です。

→住民会議では多目的に使いたいという意見が出ている。コミュニティが生まれたり大道芸やストリートミュージシャン等いろいろな使い方の意見がでると思うので、もう少しオープンカフェに限定するか否かは議論を回してもよいのではないかと思います。

→オープンカフェについてはこれから住民会議にかけていきたいと思ひますし、良い案ができればオープンカフェに限定しなくてもよいのかと思ひます。

(委員)

・ ハウジングアンドコミュニティ財団はどこの息がかかったものか？

→原資は長谷工。国交省が助成するために財団を事務局とし委託している。国交省の補助金と思ひただいて結構です。

→国交省も認めているということですね。わかりました。

◆議題・・・環境事業について

※岡村氏より挨拶・・・CO2削減として、街としての協力を考えていきたい。マニュアル化し皆さんがやりやすいように考えたい。次世代に役立つように指導していきたい。

<質疑応答>

(委員)

・ 書店をしている。包装簡素化などをお客様に提案すると怒って帰られてしまう。街全体として取り組んでいるとなればやりやすので街全体として取り組んでほしい。

→ジェイスピリットとして総括的な目標を作ってやっていきたいと思ひます。

◆議題・・・避難誘導訓練について

※平井取締役・・・避難誘導訓練 11月15日に実施することになりました。これから、細かいつめをしていきます。ご協力をよろしくお願ひします

<質疑応答>

(委員)

・ 補足させて頂きますと、避難訓練は毎年自由が丘西地区自治会が主催し4団体でやっていたもの。自由が丘西地区自治会に呼びかけて、プラス誘導という形が良いと思ひます。提案です。

(議長)

- ・他にございませんか？

(委員)

- ・街全体が環境問題に取り組んでいる、というのを示してほしいと思います。

→環境問題につきましては、商店街振興組合でもかなりのレベルでやっている。そこに入ってやるのではなく、別の次元からCO2 をどうやって削減しようか、その後、啓蒙運動をどうやって推進していこうか、という事でこれからスタートするところです。しばらく見守っていただけたらと思います。

以上

第34回自由が丘のまち運営会議出欠一覧 7月28日

番号	委員区分	氏名	第34回出欠	所属
1	地域団体委員	秋山 知隆	委任状	自由が丘商店街復興組合
2	地域団体委員	本間 宏	欠	自由が丘デパート会
3	地域団体委員	青木 建一	欠	自由が丘ひかり街共同組合
4	地域団体委員	池田 善次	欠	銀座会
5	地域団体委員	栗山 幹彦	委任状	中央会
6	地域団体委員	石井 晃	欠	サンリキ会
7	地域団体委員	石井 利和	欠	美観街
8	地域団体委員	高橋 輝男	委任状	旭会
9	地域団体委員	安藤 敏彦	委任状	睦会
10	地域団体委員	石坂 桃子	委任状	しらかぼ通り会
11	地域団体委員	藤原 薫	欠	広小路会
12	地域団体委員	小松 佐千子	委任状	南口商店会
13	地域団体委員	栗山 鈴太郎	欠	自由が丘町会
14	地域団体委員	青木 紀久男	欠	中根西町会
15	地域団体委員	山本 秀代	出	自由が丘住区住民会議
16	地域団体委員	木村 勝隆	欠	自由が丘住区住民会議
17	地域団体委員	合田 榮一	委任状	自由が丘住区住民会議
18	地域団体委員	松野 信夫	委任状	自由が丘住区住民会議
19	地域団体委員	高橋 哲男	出	緑が丘2丁目商店会

1	推薦委員	佐藤 昌克	代出	城南信用金庫自由が丘支店
2	推薦委員	新倉 晶子	委任状	臨野神社
3	推薦委員	柿本 繁三	欠	株式会社柿本繁三美容室
4	推薦委員	岡村 國弘	出	シンク・エンジニアリング株式会社
5	推薦委員	辻口 博啓	委任状	餅モンサンクレー
6	推薦委員	宮崎 昌文	委任状	サンセットアレイ会
7	推薦委員	首野 信三	欠	湘東急レクリエーション
8	推薦委員	三町 浩	委任状	株式会社メルサ

1	専門委員	相馬 雄郎	委任状	東京商工会議所目黒支部
2	専門委員	卯月 盛夫	出	早稲田大学
3	専門委員	倉田 直道	欠	工学院大学工学部建築都市デザイン科
4	専門委員	松原 信敏	欠	目黒区民生生活部経済産業課
5	専門委員	榎野 豊	出	目黒区都市整備部都市整備課
6	専門委員	岩本 敏彦	代出	東京急行電鉄株式会社
7	専門委員	橘 明彦	欠	東京急行電鉄株式会社
8	専門委員	河合 正行	委任状	警視庁碑文谷警察署
9	専門委員	村山 英仁	欠	東京消防庁 目黒消防署
10	専門委員	加島 弘敏	委任状	東京ガス 中央支店
11	専門委員	梅垣 充紀	委任状	東電タウンプランニング㈱
12	専門委員	坂本 由紀夫	欠	㈱NTT東日本東京一南営業部
13	専門委員	長谷川 博士	欠	ウッフィーチョコレート(カラープランナー)
14	専門委員	渡辺 靖和	出	㈱ジェイ・スピリット
15	専門委員	栗山 正	欠	㈱ジェイ・スピリット

1	公募委員	岩橋 康輔	出	
2	公募委員	和田 勉	出	
3	公募委員	西島 幸子	出	カラーワークス
4	公募委員	一宮 庸夫	出	
5	公募委員	山本 れいこ	欠	辞任の意向
6	公募委員	門坂 直美	出	不二屋書店
7	公募委員	林 幸子	出	緑が丘町会

注:「代出委任状」は委任された者が出席した

